

企業哲学

サービスの水道哲学

あらゆる事業者のバックオフィスの生産性向上に貢献することを使命とし、 金融機関をはじめとしたさまざまなパートナーと共に事業を展開しています。

中でも情報を入手する点において不利な状況にある、中小企業と個人事業主の支援に特に注力してきました。

かつて松下幸之助氏が提唱された、水道の水のように低価格で良質なものを大量供給するという「水道哲学」をサービスの世界で実現することを目指しています。

セグメント構成

アカウンティング サービス事業

コンサルティング 事業

ビジネス ソリューション事業

不動産賃貸事業

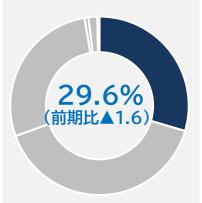
システム開発事業

その他事業

個人事業主及び 小規模企業向け 会計サービス

※主要顧客は 生命保険営業職員





・中小企業向け管理部門 支援サービス (エフアンドエムクラブ)

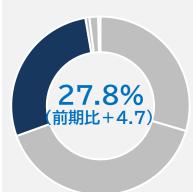
- ・ISO及びPマーク認証 取得支援
- ・ものづくり補助金 事業再構築補助金等 補助金申請支援

 $\overline{\mathcal{M}}$ F&M Club F&M Bridge



·税理士·会計士向け 「経営革新等支援機関 推進協議会」の運営 ・人事労務クラウドソフト 「オフィスステーション」 シリーズの販売



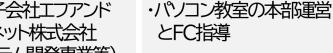


所有するビルの賃貸





・連結子会社エフアンド エムネット株式会社 (システム開発事業等)











アカウンティングサービス事業

会計サービス「カルク」



ITを活用して、個人事業主を毎日の経理業務から解放する

- 個人事業主(主要顧客は生保営業職員)向けの記帳代行。
- お客様は必要経費の領収書、レシートや売り上げに関する書類を預けるだけで経理業務が完結。
- 必要経費の帳票等は、届いた現物をスキャニングしてデータ化し、その後AIを活用するなどして処理を実施。
- 専用アプリでは、計算結果、書類の提出状況、必要な対応事項の確認や、情報の登録・変更などの機能を提供。

サービスの流れ

01

必要経費の帳票等 をお預かり 02

スキャニング

03

AIを活用する などして処理

※ AIによるカバー率89.6%

04

収支計算書



専用アプリで

内容確認

05











会計サービス「カルク」



スマホアプリだからスキマ時間で資料送付から収支確認まで











[サービス価格] 登録料 11,000円

年 収	白色記帳	青色記帳
1,000万円未満	年間33,000円 (月額2,750円)	年間46,200円 (月額3,850円)
3,000万円未満	年間46,200円 (月額3,850円)	年間66,000円 (月額5,500円)

顧客数

92,045人

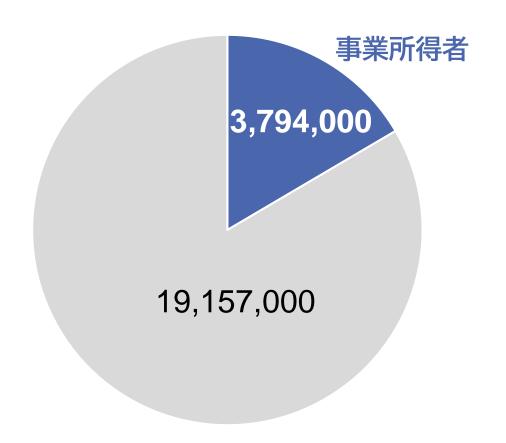
L生保チャネル: 83,207人

└その他チャネル:8,838人

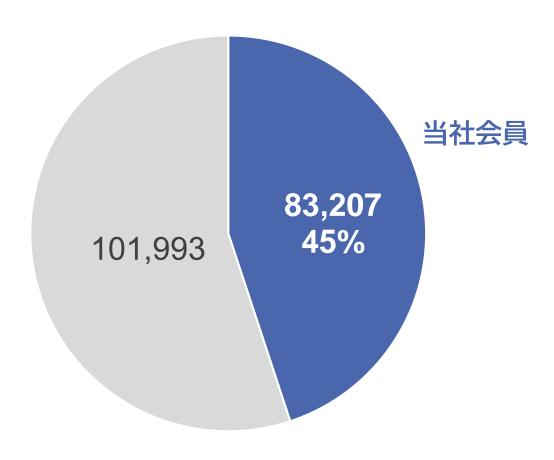
(税込)

会計サービスの可能性

所得税の確定申告者数: 22,951,000人



生保営業職員:185,200人



※株式会社保険研究所『令和5年版インシュアランス生命保険統計号』より

コンサルティング事業

中堅中小企業向けバックオフィスコンサルティング「エフアンドエムクラブ」



「サービスの共同購入」で「サービスの水道哲学」の実現を目指す

中小企業の労働生産性向上を継続的に支援する



適切な労働管理







助成金を 使いたい



補助金を活用 したい



優遇税制など 知りたい



ペーパーレスや ISOなどの対応



入会金 無料 月額会費33,000円(税込) 全34種のサービスが使い放題!

会員企業数

11,192社(2024/3末時点)

中小企業向け管理部門支援サービス「エフアンドエムクラブ」



必要だけど多くのコストは投下できない中小企業の悩みを解決する

財務・労務・リスク管理

● 財務格付診断·財務状況分析

信用保証協会と同様の評価手法で決算書を分析し、財務状況を客観的に評価します。

② 就業規則の見直し、作成、諸規程の管理

就業規則が現行法に適合しているか、労務トラブルを防ぐことができるかなどを診断。様々なケースを想定しながらアドバイスいたします。

❸ 取引先の与信判断に必要な企業格付け情報

新規取引や既存取引の定期的な見直しにご活用いただけます。

公的制度活用

● ものづくり補助金・事業再構築補助金

日本トップクラスの補助金支援経験を持つ当社の補助金支援チームが補助金申請 をサポートいたします。(別途お見積り)

❷ 各種助成金の受給診断・申請支援 ※

簡単なアンケートにお答えいただくだけで、条件に該当する助成金(厚生労働省が 取り扱うもの)を診断いたします。

毎月の経営アドバイス

マンスリーチェック

毎月の経営状況の変化から必要なアドバイスをMyページにてフィードバック

最新情報提供

- **F&M Club交流会**(オンラインあり) … 3ヶ月に1度開催
- ② テーマ別オンラインセミナー ··· 不定期開催
- ❸ 最新情報メルマガ・動画 … 毎月複数提供

人材育成

F&Mアカデミー

各カテゴリー別に社員教育動画をラインナップ (階層別/職種別/ニーズ別)



補助金受給のための申請支援



「ものづくり補助金」「事業再構築補助金」を中心に支援



● 豊富なノウハウ

当社はこれまでに数千社の補助金申請の ご支援をさせていただいております。 その蓄積された膨大なデータをもとに 業種・地域ごとの採択ポイントを導き出し ています。



2 綿密なヒアリング

当社は申請支援を行う際に、必ず企業様と面談し綿密な事前ヒアリングを行います。採択ポイントをもとに、無駄のないヒアリングを行うことで、企業様が申請書に想いを反映できるようにサポートいたします。



❸ 本番を想定した 審査体制

当社は支援企業1社の申請書につき、 4名が審査を行います。実際の審査員と 同じ人数で審査することで、偏りなく質の 高い申請書内容になるようサポートいた します。

累計採択実績:4,531件

※2014/3期~2024/3期4Qの累計採択数

中小企業の未来への懸け橋「F&M Bridge」



月々5,500円(税込)で自社に必要な情報をキャッチする



会員企業数:2,936件(2024/3末時点)

ビジネスソリューション事業

「オフィスステーション」シリーズについて

- 2016年マイナンバー制度導入。
- 社労手続きにおいてe-GovがWeb API申請を開始。

労務手続きシステムの再編のチャンスがあったこと、また業界でソフトに対する課題感が大きかったこと をチャンスと捉えシステム開発に着手。

● 社労士業界で拡大。UIUXにこだわることで他社との差別化を図るシステムに。

社労士が、顧問先企業から紙やメールなどで受付していた業務依頼をWeb化。 二度手間をなくす顧問先システム発行、わかりやすいUI、手厚いユーザーサポートが好評を得る。

• 企業からも多数の問い合わせを受けたことから企業版をリリース。

企業の二度手間をなくすため、従業員マイページをリリース。 年末調整電子化解禁をきっかけに年末調整機能をリリース。 企業と従業員のやり取りをマイページで集約するため、給与明細、法改正に対応した有休管理をリリース。 雇用契約書、入社手続き、ワークフロー等の機能を追加開発。

• 制度変更により新たな市場が生まれるところ、企業と従業員の人事労務をマイページに一元化することを新サービス検討の基準としている。



欲しい機能だけ選べるアラカルト型

- ✓ 社会保険労務士や税理士向けの「オフィスステーション Pro」
- ✓ マイナンバー管理を行う「オフィスステーション マイナンバー」
- ✓ 各種労務関連手続きを電子申請できるシステム「オフィスステーション 労務」
- ✓ ペーパーレスで年末調整が完了する「オフィスステーション 年末調整」
- ✓ 各種情報端末でいつでも給与明細を閲覧できる「オフィスステーション 給与明細」
- ✓ 有休の付与・取得・残日数管理を行える「オフィスステーション 有休管理」
- ✓ 多様な働き方に合わせた勤怠管理ができる「オフィスステーション 勤怠」

「アラカルト型」サービス

使いたい機能を選んで購入できる。 業務の課題を抽出し、段階的に改善したい優先順位の 高い業務分野から改善していけるので、 システム導入時の無駄を最小限にとどめられる。 「パッケージ型」サービス
さまざまな機能がパッケージングされている。
使わない機能や必要ない機能も購入することになり、無駄を省くためのサービスで無駄を創ることもある。















(稅込)

オフィスステーション オフィスステーション オフィスステーション

労務

オフィスステーション 年末調整 オフィスステーション給与明細

オフィスステーション 有休管理

オフィスステーション 勤怠

ライト:月額11,000円 スタンダード:月額16,500円

Pro

マイナンバー 従量課金制

月額:440円/人

年額:550円/人

累進課金制

月額:110円/人

月額:330円/人



事務所の経営を支援し生産性を向上



カンタンに社会保険等の電子申請が可能

電子申請の操作手順

Step 1 帳票を選択

Step 2 対象従業員を選択

Step 3 上から順番に項目入力 ※ 登録済みのデータは自動反映するため入力不要

[例] ① 事業所番号 ② 会社情報 ③ 提出先情報(管轄のハローワーク等)

④ 従業員指名・住所 ⑤ 従業員被保険者番号 など

Point |

雇用継続給付申請アラート機能も便利

※ 前回申請から2ヶ月経過後に対象をお知らせ



電子申請や電子申告をするためには 電子証明書が必要です



労務手続きをあいさつくらい簡単に!

□ オフィスステーション 労務

入社手続き・身上変更・契約更新等で発生する労務手続きの時間を大幅短縮! 社会保険・労務保険の行政手続きもペーパーレスでラクラク! 業務効率化により、管理部門の生産性も向上!



削減分(261分)の内訳

従業員情報の収集 -25分

帳票の作成 -27分

マイナンバーの付記 -10分

行政機関へ提出 -180分

公文書の取得・保管 -19分

※雇用保険資格喪失届/離職証明書を 手書きで作成した場合と「オフィスス テーション 労務」を利用した場合の 比較(当社調べ)



従業員が簡単に申請できるから選ばれてNo.1



従業員はPC・スマホから最短3分で申請完了!これまで多くの時間がかかっていた書類の回収やチェックもカンタン&ペーパーレスに!担当者の作業も大幅な効率化を実現!



「オフィスステーション 年末調整」ならカンタン 4 Step! Step 1 担当者 従業員ごとにマイページのURLを発行 Step 2 従業員 マイページから質問に回答し提出 Step 3 担当者 不備確認&未提出者へは一斉メールで督促 Step 4 担当者 ご利用中の給与ソフトへ連携し行政機関への提出資料を作成&提出



面倒な印刷・手渡し不要 コスト削減&業務軽減

□ オフィスステーション 給与明細

紙で対応していた給与明細・賞与明細をWeb配信することで、業務効率を 大幅UP!紙からWebへカンタン「3ステップ」! 毎月の給与明細の印刷・封入作 業が必要なくなり、社内業務の効率化とペーパーレス化を実現します!





カンタン操作で有休管理がラクラク



「働き方改革関連法案」により、すべての企業おいて年次有給休暇の取得が義務化されました。「オフィスステーション 有休管理」でシステム化、ペーパーレス化することで、義務化に伴う「管理工数」を大幅に削減することが可能です。

システム化しないと

義務化に伴い 膨大になる管理工数 罰金が課せられるケースも

最大 30万円の 罰金※ 面倒な 管理・ 運用

業務ミス





管理作業を劇的に改善 カンタン操作でラクラク管理



- × 付与日数、付与時間の管理・運用が面倒
- × 有給休暇の所得期間が管理しきれない
- × 有休日数の管理が面倒

- ✔ 適切なタイミングで有給休暇を自動付与
- ✔ アラート機能で取得状況の管理が軽減
- ✓ 従業員自身もマイページから有休管理できるので問い 合わせも激減

※「働き方改革関連法」では、パート・アルバイトを含む、年10日以上の有給休暇の権利がある従業員の有休管理が、すべての会社で必須となりました。 年5日の有給休暇を取得していない従業員がいる場合、従業員1名あたり最大30万円の罰金が課されます。



多様な働き方に合わせた勤怠管理を実現



従業員の勤怠状況を正確に把握できない





正確な 勤怠状況を把握

集計作業に手間がかかる・ミスが多い





ペーパーレス化で かんたんに勤怠管理 従業員はスマホやPCで打刻 働き方や働く場所に縛られず勤怠管理が可能

多様な働き方に 合っていない





多様な働き方に合った 勤怠管理を実現

あらゆる場所から打刻可能

従業員の端末から打刻する個人別タイムレコーダーです。在宅勤務や外回りなど多様な働き方に合わせてご利用になれます。

独自の運用や要望にも対応

勤怠管理に関わる便利な機能を豊富に取り揃えているため、自社の就業規則 に合わせて勤怠管理することが可能です。

給与計算ソフトとの連携

給与データをAPI、CSVでシームレスに連携できます。これにより給与ソフトへの入力の手間やミスを防ぐことができ、給与計算までの流れを大幅に効率化できます。















※デロイトトーマツミック経済研究所株式会社「HRTechクラウド市場の実態と展望」(2020~2022年度版)より







利用ユーザー数 39,744

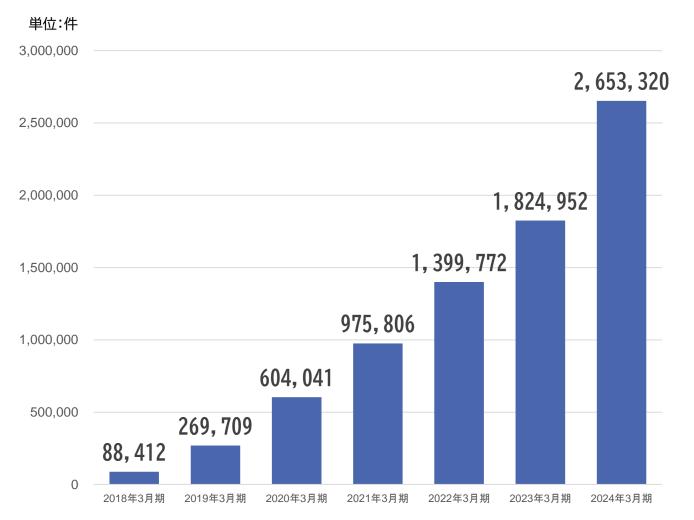






「オフィスステーション」シリーズによる電子申請件数の推移

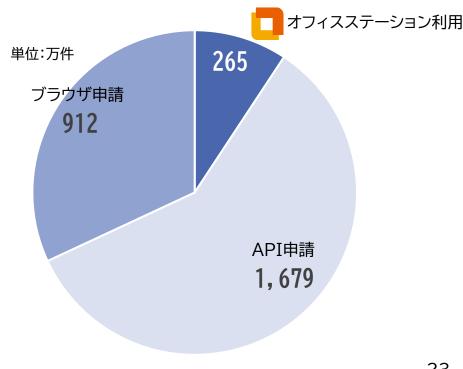
2024年3月期は前期比145.4%で申請数が増加。 外部API連携による申請総数のうち、13.6%がオフィスステーションによる申請。



● e-Gov申請総数 :2,857万件

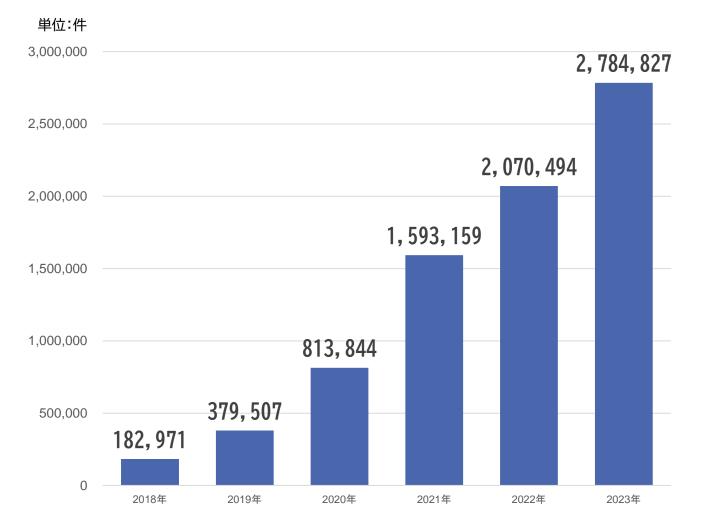
◆ 外部連携APIによる申請総数:1,944万件

※2024年1月時点

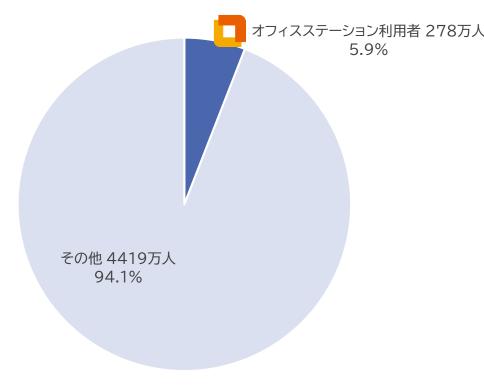


「オフィスステーション 年末調整」による年末調整実施件数

2023年度は前期比134.5%で「オフィスステーション 年末調整」の利用者数が増加。 年末調整を行った人のうち、5.9%がオフィスステーションによる申請。



● 年末調整を行った人数 :4,697万人



会計事務所の能力向上を支援「経営革新等支援機関推進協議会」



当社のコンサルティングノウハウを全国の会計事務所へ



認定支援機関の能力向上を支援

経営革新等支援機関推進協議会

料 金

33,000円 / 月(稅込)

※契約期間は年間契約の 自動更新制となります ※入会金はありません

01 知識習得

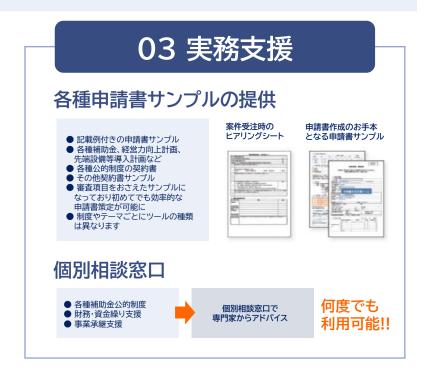
オンライン定例研修会

会員様限定! 毎月開催のオンライン研修



- 財務・補助金・優遇税制支援の最新情報のアップデート
- 各制度の事例研究、実務支援事例をご案内
- ライブ配信を見逃した方もいつでも録画動画を視聴可能
- 研修内容はレポート化してご提供





会員事務所数:1,708事務所(2024/3末時点)

会計事務所の能力向上を支援「経営革新等支援機関推進協議会」



中小企業が会計事務所に求めているのは税務・会計だけじゃない

補助金支援

事業に必要な設備資金・運転資金・展示会費・広告費などに対して一部を補助する制度です

- 事業再構築補助金
- ものづくり補助金
- 小規模事業者持続化補助金
- 事業承継・引継ぎ補助金



優遇税制支援

設備投資や賃上げなど一定の要件を満たす場合 に優遇税制などの特別措置が活用できます

- 中小企業経営強化税制(即時償却又は税額控除10%)
- 所得拡大促進税制
- 中小企業経営資源集約化税制
- 事業承継税制(特例承継計画)
- 先端設備等導入計画
- 中小企業投資促進税制



財務•賃金調達支援

財務分析を行い課題を把握し財務体質を強化することで安定した経営が可能となります

- 経営改善計画策定
- 早期経営改善計画策定
- 保証協会卒業
- 経営者保証解除
- 借り換え



事業承継·M&A支援

大廃業時代の到来を受け企業支援の担い手 として会計事務所への期待が高まっています

- 相続対策
- リタイアメントプランニング
- 事業承継税制
- ●財務改善
- M&Aの実務



経営革新等支援機関推進協議会では、現代の会計事務所に求められるこれらの能力向上をサポートしています



ハイライト

連結業績

- 各セグメントにおいて会員数が堅調に推移しました。
- 「事業再構築補助金」の第11回締切分の全国の採択率は26.5%と過去最低水準となり、大変厳しいものとなりました。
- また、第12回締切の公募が期中に実施されなかったことが売上に影響しました。
- 24/3期 に予算として計上していた「ものづくり補助金」の17次・18次締切は25/3期 1Qに、「事業再構築補助金」の第12 回締切は25/3期 3Qに採択結果に応じた採択報酬が計上される見通しです。

アカウンティングサービス事業

- 会計サービスの会員数は92,045名、前年同期比で+7,990名となりました。
- 純増ペースは堅調に推移しており、会員数は前四半期比109.5%となりました。

コンサルティング事業

- エフアンドエムクラブの会員数は11,192社、前年同期比で+2,145社となりました。
- 純増ペースは好調に推移しており、会員数は前四半期比123.7%となりました。
- 「ものづくり補助金」の16次締切として71件が採択されました。

ビジネスソリューション事業

- 「オフィスステーション」シリーズの新規導入ユーザーが好調に増加し、会員数は39,744件となりました。
- 純増ペースは好調に推移しており、会員数は前四半期比139.5%となりました。
- 「オフィスステーション Pro」は社労士業界のクラウド市場でシェアNo.1になりました。

連結業績サマリー

前期比

売上高	14,861 百万円	+17.0 %
営業利益	2,128 百万円	▲18.2 %
経常利益	2,143 百万円	▲18.2 %
EBITDA _{**1}	3,424 百万円	4.0 %
当期純利益※2	1,609 百万円	▲14.5 %
営業利益率	14.3 %	

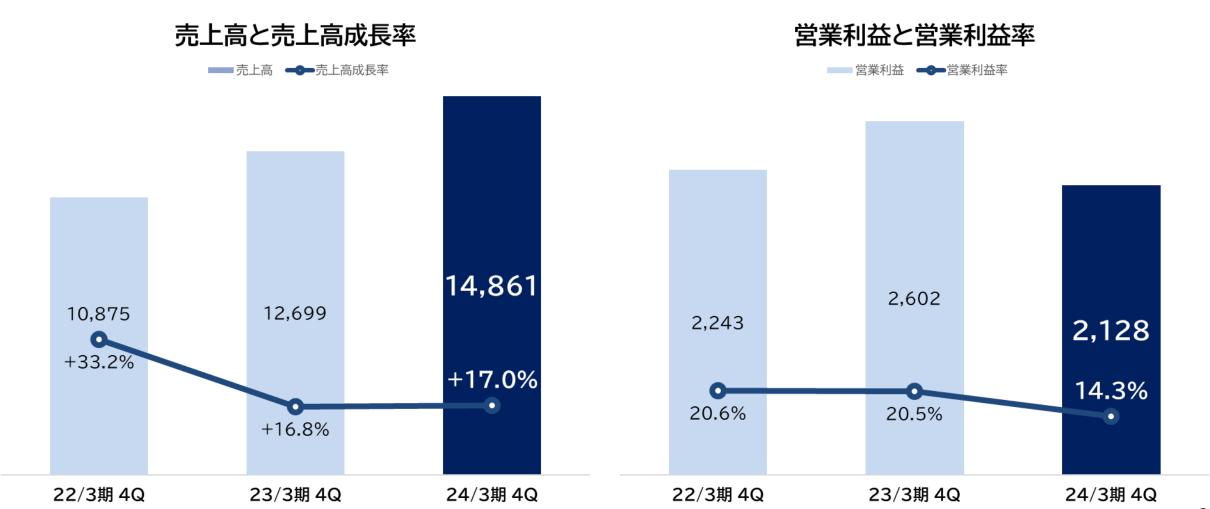
^{※1} EBITDA=営業利益+減価償却費 ※2 当期純利益=親会社株主に帰属する当期純利益

連結業績概要

※金額の単位は百万円

	23/3期 4Q	24/3期 4Q	前期比増減額	前期比
売上高	12,699	14,861	+2,162	+17.0%
売上原価	4,005	5,071	+1,065	+26.6%
売上総利益	8,694	9,790	+1,096	+12.6%
売上高総利益率	68.5%	65.9%	_	_
販売費及び一般管理費	6,091	7,662	+1,570	+25.8%
営業利益	2,602	2,128	▲ 474	▲ 18.2%
営業利益率	20.5%	14.3%	_	
経常利益	2,621	2,143	▲ 477	▲ 18.2%
経常利益率	20.6%	14.4%	_	
EBITDA	3,566	3,424	▲ 142	▲4.0 %
EBITDAマージン	28.1%	23.0%	_	
当期純利益	1,881	1,609	▲ 272	▲ 14.5%

連結業績推移



セグメント別業績(売上)

※金額の単位は百万円

	23/3期 4Q	24/3期 4Q	前期比 増減額	前期比
アカウンティングサービス事業	3,956	4,392	+436	+11.0%
コンサルティング事業	5,419	5,934	+515	+9.5%
ビジネスソリューション事業	2,939	4,131	+1,191	+40.5%
不動産賃貸事業	110	106	▲ 3	▲ 3.6%
システム開発事業	187	235	+47	+25.2%
その他事業	84	60	▲ 24	▲28.9%
合計	12,699	14,861	+2,162	+17.0%

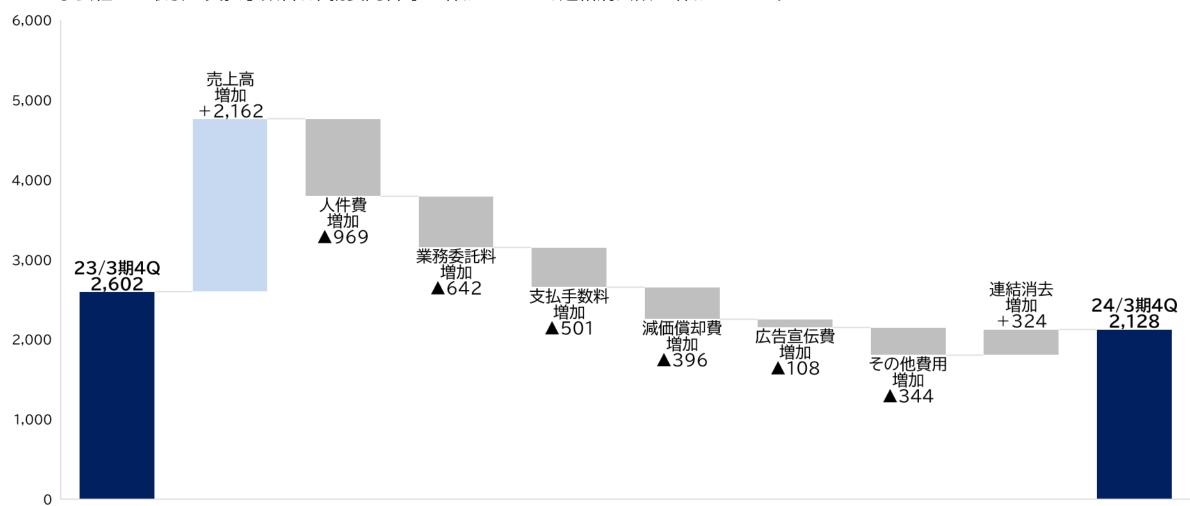
セグメント別業績(営業利益)

※金額の単位は百万円

	23/3期 4Q	24/3期 4Q	前期比 増減額	前期比
アカウンティングサービス事業	1,275	1,286	+10	+0.8%
コンサルティング事業	1,928	1,270	▲ 657	▲ 34.1%
ビジネスソリューション事業	323	548	+225	+69.8%
不動産賃貸事業	29	30	+1	+4.6%
システム開発事業	63	77	+13	+21.7%
その他事業	7	5	▲2	▲ 31.7%
全社·消去	▲ 1,023	▲ 1,088	▲ 65	_
合計	2,602	2,128	▲ 474	▲ 18.2%

連結営業利益増減要因(前年同期比)

- ・売上高が増加した一方、人件費、業務委託料、支払手数料等が増加しました。
- 子会社との取引で支払手数料、業務委託料等が増加したため、連結消去額も増加しました。



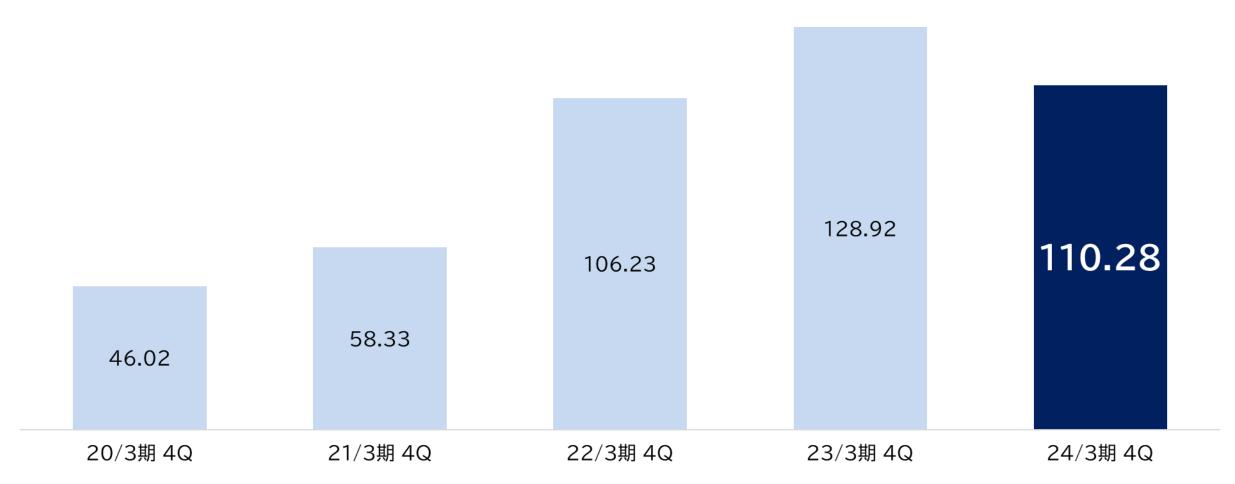
連結貸借対照表

※金額の単位は百万円

	23/3期 4Q	24/3期 4Q	増減額
流動資産	5,857	6,475	+617
固定資産	7,675	8,727	+1,051
資産合計	13,533	15,202	+1,669
流動負債	2,820	3,439	+618
固定負債	144	145	+O
負債合計	2,965	3,584	+619
株主資本	10,499	11,582	+1,083
その他包括利益累計	69	35	▲ 33
純資産合計	10,568	11,618	+1,050
負債純資産合計	13,533	15,202	+1,669
自己資本比率	78.1%	76.4%	

一株利益(EPS)推移

単位:円

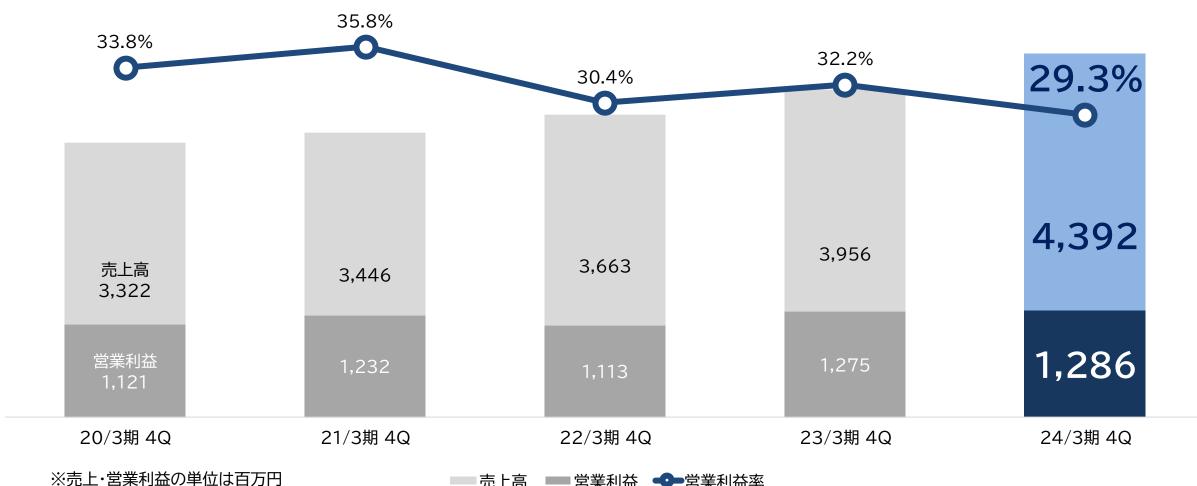




業績推移

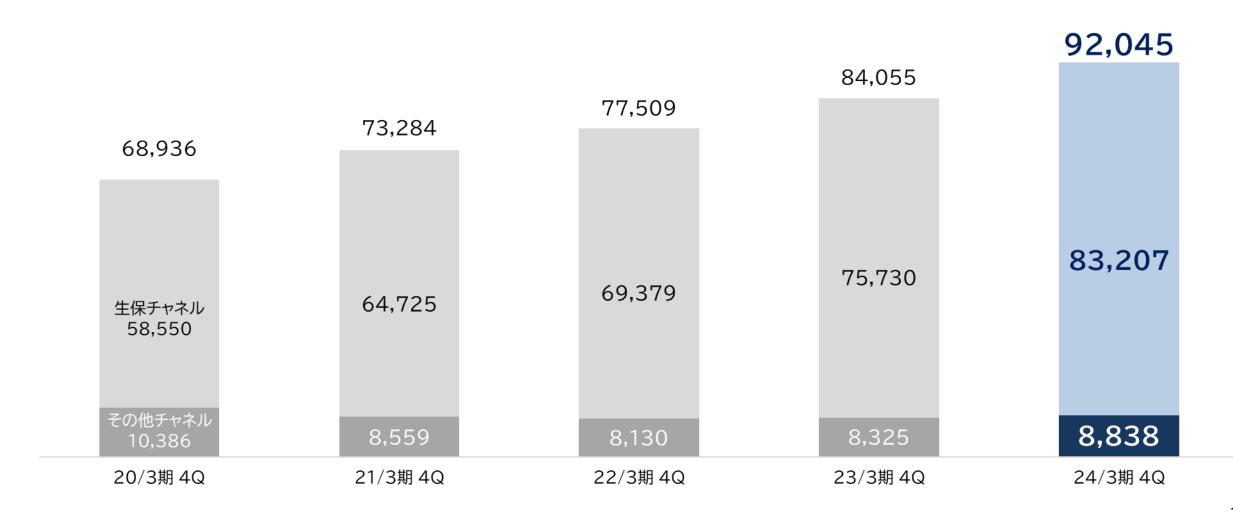
- 会員数は計画・前期実績を上回って着地し、売上に貢献いたしました。
- 記帳処理のAIによるカバー率が89.6%となり前期より3.6ポイント改善いたしました。

□売上高



■ 営業利益 ● 営業利益率

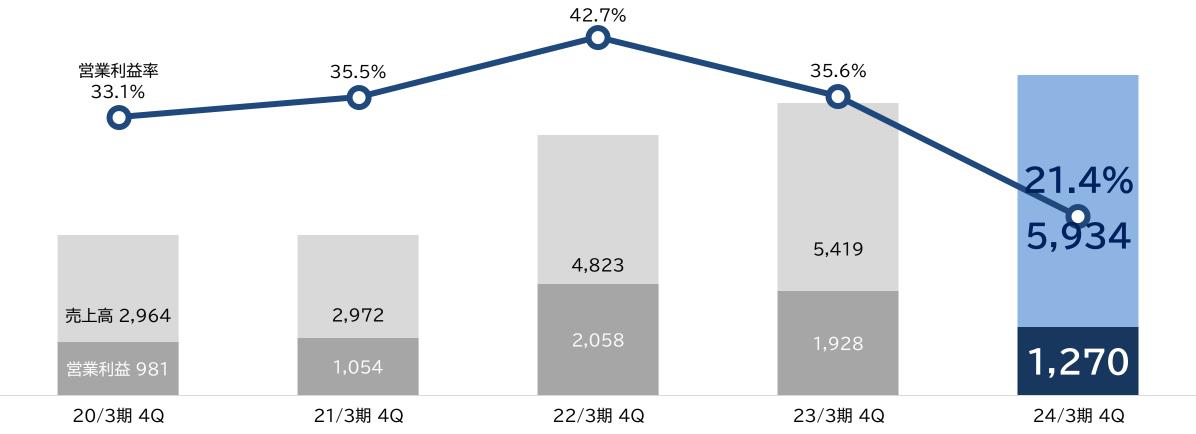
会計サービス会員数推移





業績推移

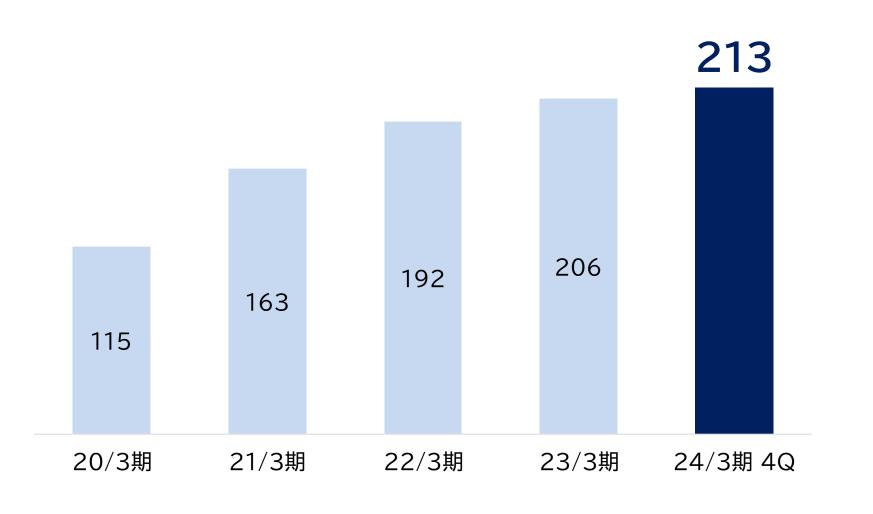
- エフアンドエムクラブの会員は前期末より2,145社増加となり、11,192社となりました。会費売上に貢献しています。
- 「ものづくり補助金」の16次締切として71件が採択され、採択報酬の売上が計上されました。
- 「事業再構築補助金」は第11回締切として103件が採択され、採択報酬の売上が計上されました。全国の採択率は26.5%と過去最低水準となり、大変厳しいものとなりました。また、第12回締切の公募が期中に実施されなかったことが売上に影響しました。
- 「ものづくり補助金」の17次・18次締切、「事業再構築補助金」の第12回締切は採択結果に応じた採択報酬が翌期に計上されます。

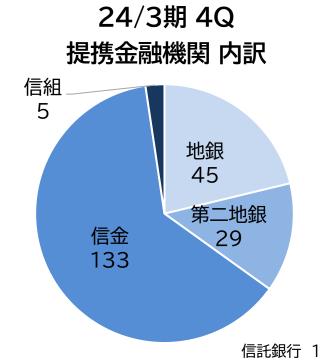


エフアンドエムクラブ会員企業数推移



提携金融機関数推移

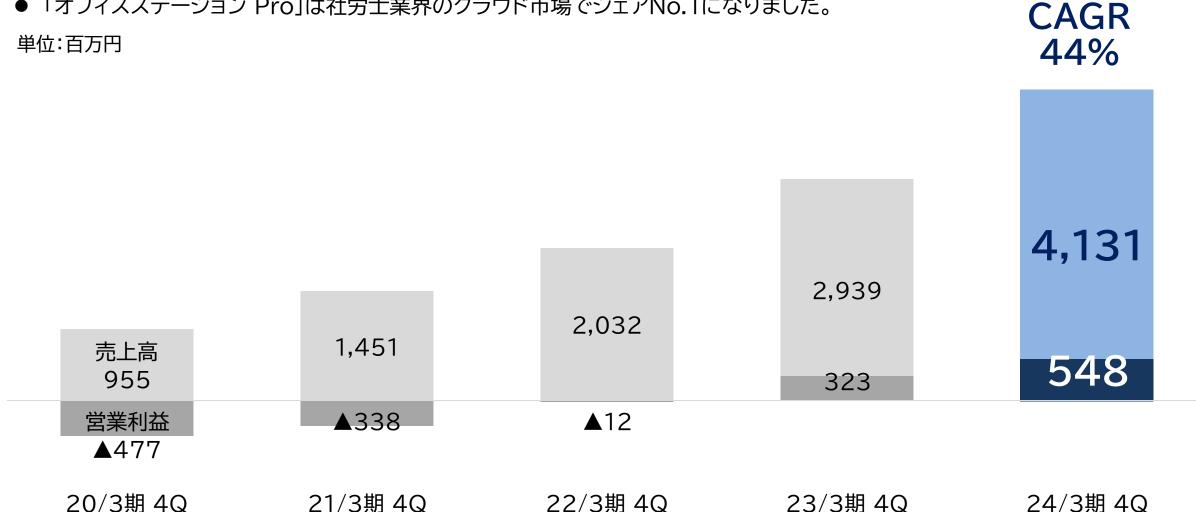






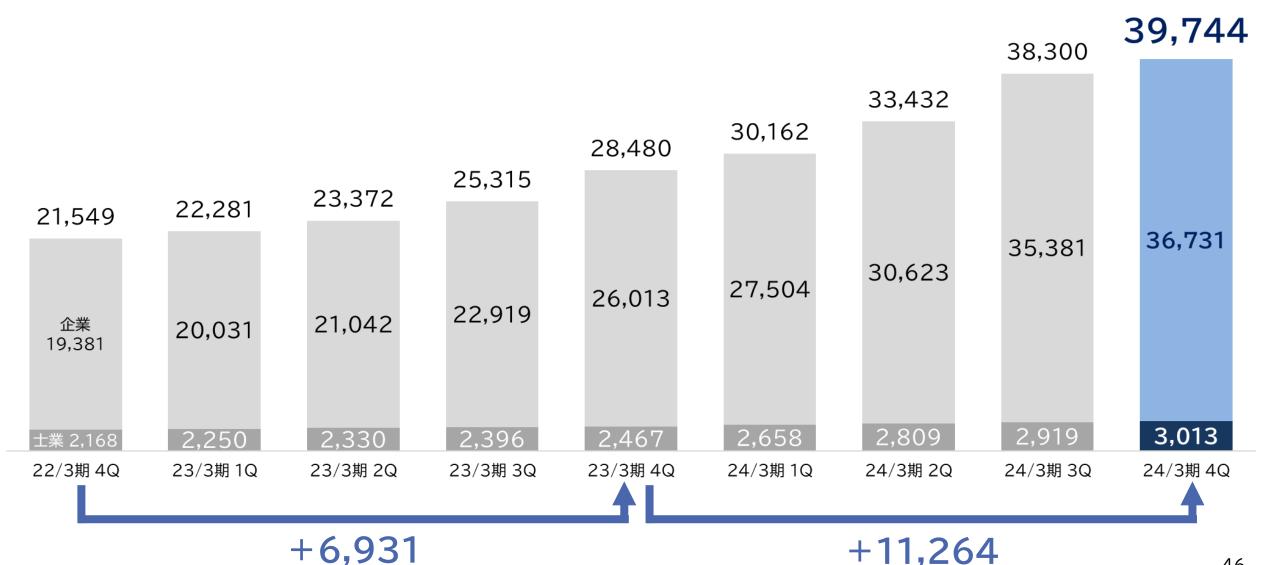
業績推移

- 「オフィスステーション」シリーズの新規導入ユーザーが好調に増加し、会員数は39,744件となりました。
- 2024/5/1 に「オフィスステーション」シリーズのユーザー数が40,000件を突破したプレスリリースを配信いたしました。
- 純増ペースは好調に推移しており、会員数は前四半期比139.5%となりました。
- 「オフィスステーション Pro」は社労士業界のクラウド市場でシェアNo.1になりました。



45

「オフィスステーション」シリーズユーザー数推移



+11,264

オフィスステーション 主要指標

MRR

272M

※オフィスステーション年末調整は月額換算した金額で算出

ARR

3,268M

churn rate

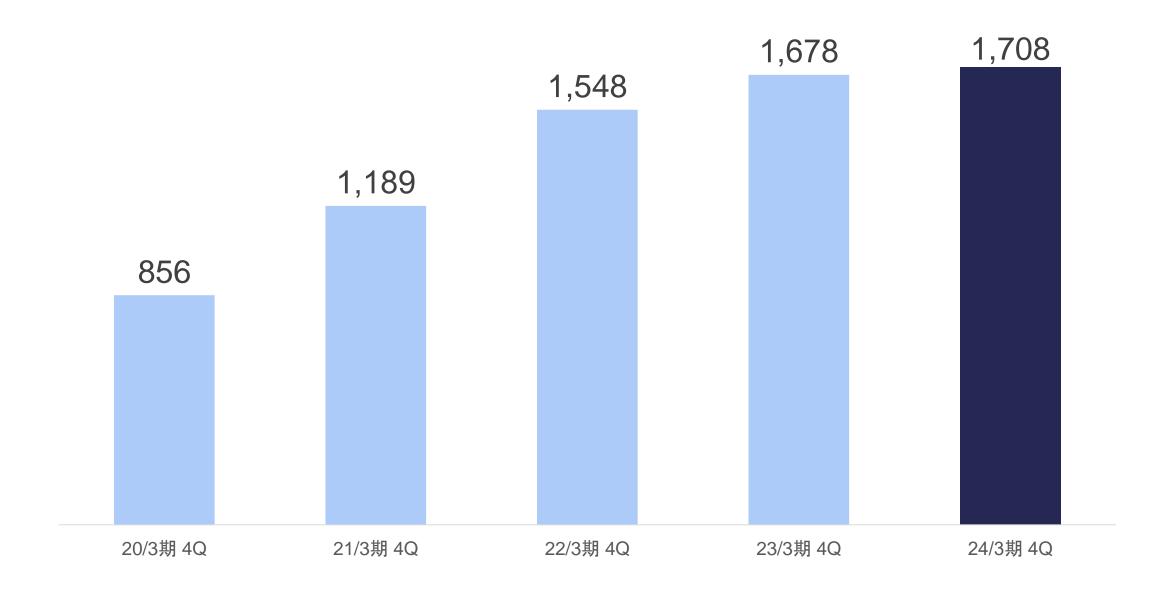
 労務
 0.8%
 Pro

 給与明細
 0.7%
 年末調整

0.3%

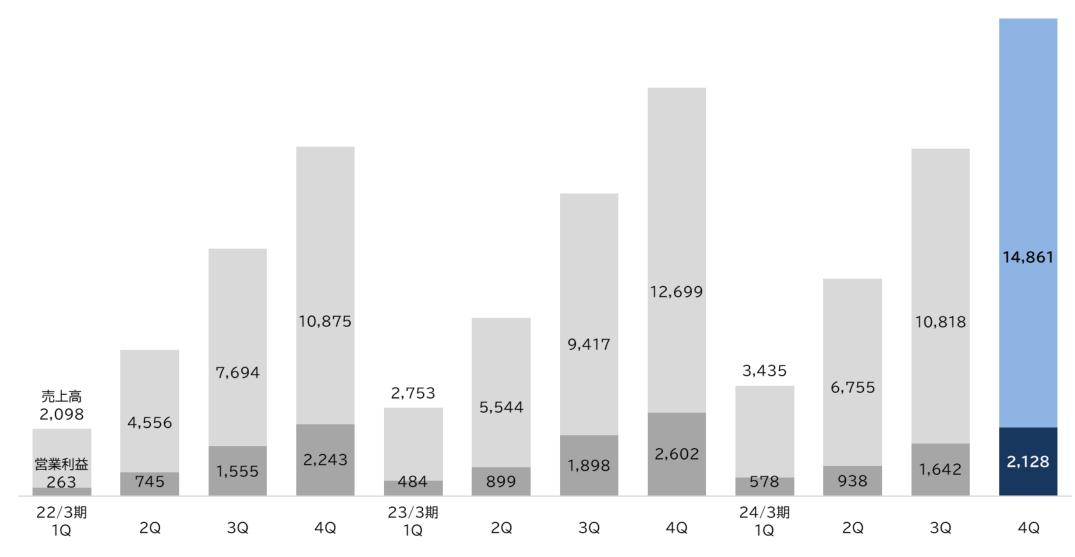
0.6%

「経営革新等支援機関推進協議会」会員事務所数推移



四半期連結業績推移

※単位:百万円



主要3セグメント業績推移(累計)

アカウンティングサービス事業

※金額の単位は百万円

	22/3期					23/	3期		24/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	746	1,519	2,544	3,663	790	1,614	2,723	3,956	863	1,793	3,017	4,392	
営業利益	192	417	773	1,113	227	446	808	1,275	176	432	848	1,286	
営業利益率	25.8%	27.4%	30.4%	30.4%	30.4%	27.7%	29.7%	32.2%	20.5%	24.1%	28.1%	29.3%	

コンサルティング事業

	22/3期					23/	3期		24/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	988	2,242	3,412	4,823	1,411	2,746	4,256	5,419	1,723	3,207	4,445	5,934
営業利益	401	995	1,448	2,058	573	1,076	1,609	1,928	653	1,037	1,072	1,270
営業利益率	40.6%	44.4%	42.4%	42.7%	42.7%	39.2%	37.8%	35.6%	37.9%	32.3%	24.1%	21.4%

ビジネスソリューション事業

		22/3期				23/:	3期		24/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	288	649	1,499	2,032	468	1,015	2,171	2,939	758	1,563	3,069	4,131
営業利益	▲ 155	▲ 270	9	▲ 12	▲ 92	▲ 170	224	323	▲ 16	▲ 71	428	548
営業利益率	_	_	_	_	_	_	_	11.0%	_	_	14.0%	13.3%

主要3セグメント業績推移(四半期)

アカウンティングサービス事業

※金額の単位は百万円

	22/3期					23/	3期		24/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	746	773	1,025	1,119	790	824	1,109	1,233	863	930	1,224	1,375	
営業利益	192	225	356	340	227	219	362	467	176	256	416	438	
営業利益率	25.8%	29.1%	34.7%	30.4%	30.4%	26.6%	32.6%	37.9%	20.5%	27.5%	34.0%	31.9%	

コンサルティング事業

		22/3期				23/	3期		24/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	988	1,254	1,170	1,411	1,411	1,335	1,510	1,163	1,723	1,484	1,238	1,489	
営業利益	401	594	453	610	573	503	533	319	653	384	35	198	
営業利益率	40.6%	47.4%	38.7%	43.2%	42.7%	37.7%	35.3%	27.4%	37.9%	25.9%	2.8%	13.3%	

ビジネスソリューション事業

	22/3期					23/	3期		24/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	288	361	850	533	468	547	1,156	768	758	805	1,506	1,062
営業利益	▲ 155	▲ 115	279	▲ 21	▲ 92	▲ 78	394	99	▲ 16	▲ 55	499	120
営業利益率	_	_	32.8%	_	_	_	34.1%	12.9%	_	_	33.1%	11.3%



第2四半期及び通期計画

- 事業再構築補助金の採択結果回数(24/3期 4回→25/3期 1回)が減少しますが、大規模成長投資補助金の採択支援をいたします
- 24/3期に採用したコンサルティングセグメントに配属される人員を戦力化し、エフアンドエムクラブの会員数増加に貢献いたします。
- オフィスステーションは、26/3期以降の売上拡大に向けて、エクスパンション・クロスセル・チャーンレート抑制のための人員補強、システム安定稼働のためのセキュリティ対策、新機能・顧客利便性向上のためのシステム開発に投資をいたします。

※金額の単位は百万円

	24/3期 2Q実績	25/3期 2Q計画	増減額	前期比	24/3期 4Q実績	25/3期 4Q計画	増減額	前期比
売上高	6,755	7,741	+986	+14.6%	14,861	16,680	+1,819	+12.2%
売上原価	2,261	2,709	+448	+19.8%	5,071	5,747	+676	+13.3%
売上総利益	4,494	5,032	+538	+12.0%	9,790	10,933	+1,143	+11.7%
売上高総利益率	66.5%	65.0%	_	_	65.9%	65.5%	_	_
販売費及び一般管理費	3,555	4,233	+678	+19.1%	7,662	9,120	+1,458	+19.0%
営業利益	938	799	▲ 139	▲ 14.8%	2,128	1,812	▲ 316	▲ 14.8%
営業利益率	13.9%	10.3%	_	_	14.3%	10.9%	_	_
経常利益	947	806	▲ 141	▲ 14.9%	2,143	1,828	▲ 315	▲ 14.7%
経常利益率	14.0%	10.4%	_	_	14.4%	11.0%	_	_
EBITDA	1,543	1,572	+29	+1.9%	3,424	3,487	+63	+1.8%
EBITDAマージン	22.8%	20.3%	_	_	23.0%	20.9%	_	_
当期純利益	634	539	▲ 95	▲ 15.0%	1,609	1,358	▲ 251	▲15.6%

主要3セグメント通期計画

※金額の単位は百万円

		売	上		営業利益					
	24/3期 4Q実績	25/3期 4Q計画	増減額	前期比	24/3期 4Q実績	25/3期 4Q計画	増減額	前期比		
アカウンティングサービス事業	4,392	4,751	+359	+8.2%	1,286	1,451	+165	+12.8%		
コンサルティング事業	5,934	6,777	+843	+14.2%	1,270	1,548	+278	+21.9%		
ビジネスソリューション事業	4,131	4,705	+574	+13.9%	548	85	▲ 463	▲ 84.5%		

		会員	数		人員				
	24/3期 4Q実績	25/3期 4Q計画	増減数	前期比	24/3期 4Q実績	25/3期 4Q計画	増減数	前期比	
アカウンティングサービス事業									
会計サービス	92,045	94,620	+2,575	+2.8%	136	149	+13	+9.6%	
コンサルティング事業									
エフアンドエムクラブ	11,192	14,583	+3,391	+30.3%	258	303	+45	+17.4%	
ビジネスソリューション事業									
オフィスステーション	39,744	45,800	+6,056	+15.2%	108	138	+30	+27.8%	

コンサルティング事業(補助金)

事業再構築補助金 12次公募

【スケジュール】

公募開始日	2024年4月23日(火)
公募終了日	2024年7月26日(金)18時
採択結果	2024年11月上旬
交付決定	2025年2月以降

【11次公募からの変更点】

- ①事前着手の廃止
- ②申請枠の変更
- ③ チェックの 厳格化
- ③ 審査・提出書類の変更

中堅中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金

【スケジュール】

公募締切	2024年4月30日
1 次 審 査 (書類審査)	2024年5月24日まで
2次審査 (プレゼンテーション 審査)	2024年6月3日~ 2024年6月7日
採択結果発表	2024年6月下旬

・対象事業 持続的な賃上げを目的に、足元の人手不足に対応するための省

力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図

るために行う工場等の拠点新設や大規模な設備投資

・対象経費 工場等の拠点新設や大規模な設備投資に係る費用

・投資下限額 10 億円 (コンソーシアム形式により参加企業の投資額の合計が

10 億円以上となる場合も対象。ただし、一定規模以上の投資を

行う中堅・中小企業がいる場合に限る。)

補助上限 50 億円

補助率 1/3 以内



事業コンセプト

時流を捉え多様なニーズに応えうる有益で価値あるサービスを、 リーズナブルな価格で提供する「サービスの水道哲学」を企業哲学として、 いただいた報酬以上の価値を顧客に提供すること

当社グループは、これまで個人事業主と中堅中小企業の支援に注力してまいりました。

当社グループの唯一最大の財産は「人」であります。

持続的な成長を支える重要資本である人材に対する中長期的な投資を継続し、

全社員が愛される人物となることを目指します。

そして、「関わる全ての人と企業を物心両面で豊かにする」ことで、

わが国経済の活性化に貢献し、当社グループにとどまらないサステナビリティを実践してまいります。

具体的な取り組み

営業活動のオンライン化で CO₂削減





テレワークの積極的活用



本社ビルの全館LED照明切替で CO₂削減





エコキャップ・古切手回収活動



オフィスステーションで ユーザーのDX推進



寄付金機能付自動販売機の導入





心身コンディションのセルフチェック+人事フォロー



大阪本社近隣小学校への新聞ラック寄付



人的資本

他社で3年かけて学ぶことを1年でマスターする

全社員が「成長し続ける環境」

新入社員であっても、早い段階で多くの顧客を担当するなど大きな裁量を与え、圧倒的な場数を踏みます。

これにより、仕事に当事者意識が生まれ、強い責任感を持って仕事に取り組めるようになります。

それぞれが圧倒的に成長し、自分の価値を高めることで

関わるすべての人と企業を豊かにすることが可能になります。

全社員が社会から必要とされ続ける人、そして愛される人となり、創意工夫を重ねることで、

グループとして大きな社会貢献を実現していきます。

人材の採用

新卒採用では本人のパフォーマンスを 最大化させるフィードバック選考

面接

- 学生と当社グループの双方が対等 な立場でコミュニケーションを取る
- 相互理解の場として時間を共有
- 他人からの指摘を 素直に受け止められるか?
- 改善のための努力ができるか?
- 練習の成果を本番で 発揮できるか?



● 今回良かった点と改善点を それぞれ2つ以上 フィードバック

● 改善点はどのようにしたら 改善されるかを解説し、 一個人としての 成長を支援

フィード バック

キャリア採用では 未経験者も積極採用

● 当社グループの 事業で活躍が 期待できる力が あるか

経験 実績 能力

- どのような考え でお客様に向き 合っているか
- 当社グループの 経営理念への 共感があるか

想い 考え

研修制度

	F&N	ИWAY	フェロー	研修	リーダー研修	マネジメント研修	スタッフ研修	幹部研修
			新卒	キャリア	全部門	全部門	スタッフ部門	
1年目			仕事を楽しむ ポジティブ思考					
2年目			いい先輩ってなんだ? 仕事に夢中になる 他部署業務の理解	会社への理解を深める 横のつながりを作る 異文化の融合を促進する				
3年目			SL理論 キャリアプランニング リーダーシップとマネジメント					
リーダー	MEET THE CEO 親切・明るく・上品に	情熱マネジメント研修			文章術 目標管理 トリプルシンキング		事例共有	
マネジャー		聴くスキル 質問するスキル 褒めるスキル			ビジネスフレームワーク コーチング デザイン思考	社内規程 プロジェクトマネジメント リスクマネジメント ハラスメント	相互課題解決 運営管理 システム戦略 情報セキュリティ	
副本部長		叱るスキル 伝えるスキル 指示を出すスキル 報告を受けるスキル				カラストラト 財務・会計 経営理論 法務	プログラミング	相互課題解決
本部長		会議するスキル						事例研究

従業員の安全および健康



セルフ大型連休制度

年間2回、有給休暇を5日連続で取得することができる制度 前後の土曜・日曜日と連続するため、最低でも9日間連続の大型連休 ルールとして、一定の強制力を持って全社員の有給休暇取得を進めています



リフレッシュ休暇

5年に一度、最大10日間の連続した休暇を取得できる制度 心身ともにリフレッシュし、休暇明けから集中して業務に取り組めます



甲家族制度

当社グループ社員の発案から生まれたメンター制度 仕事もプライベートも、何でも相談できる先輩社員が入社後2年間フォロー 食事、野球観戦、観劇、バーベキューなど、「家族」によって取り組みはさまざま 会社から運営費用を支給しています

会社の風土



優績者旅行

優秀な成績を収めた社員を海外旅行に招待する制度 評価対象期間は半期ごとで、年2回実施 これまでの渡航先はハワイ、グアム、カナダ、オーストラリア、バリ、香港など コロナ禍でここ数年は実施を控えておりましたが、今期から再開しました



MVP表彰

毎年、各事業本部から活躍した社員を選出し、全社員の前で表彰する制度 受賞は、MVPゴールドとシルバーに分かれ、それぞれに報奨金を贈呈します



MEET THE CEO

「人生の先輩として話したい」という社長の想いで開催するイベント 話を聞くだけではなく、社員が自分の考えを伝えたり、アイデアを披露したり、 仕事やプライベートの悩みを相談してアドバイスをもらう機会 当社グループでは、社員と社長とが直接対話できる機会を大切にしています 本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2024年3月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や 予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではな く、今後予告なしに変更されることがあります。

IRに関するお問合せ先

経営企画部 松尾・佐々木・岸本・神村

E-Mail info@fmltd.co.jp

URL https://www.fmltd.co.jp/